

1月の出国者数は1.9%増130万人に 昨年6月から8カ月連続でプラスを維持

日本政府観光局(JNTO)が2月15日に発表した速報値によると、今年1月における出国日本人数は前年同月比1.9%増の130万人を記録しました。

出国日本人数は昨年1年間で前年比5.6%増の1711万6300人に達して、2013年以来7年ぶりに1700万人台を回復しましたが、伸び率こそ昨年の年間水準を下回ったものの、JATAが「海外旅行の復活」を最重要課題に掲げる今年も、堅調な伸びを示しています。

出国日本人数の伸び率は、昨年5月に2.3%減とマイナスを記録した後、昨年6月からは8カ月連続で前年比プラスを維持する形となっています。

一方、今年1月における訪日外客数は、前年同月比24.0%増の229万5700人を記録しました。

昨年1年間における訪日外客は、前年比21.8%増の2403万9000人を数えて、初の2000万人突破で一気に2000万人台半ばまで急成長しましたが、今年1月の伸び率は、昨年1年間の伸び率を上回り、好調な動きを続けています。

JNTOでは、1月として過去最高、単月としても2016年7月の229万6451人に次ぐ2番目の規模となった今年1月の訪日外客数について、旧正月休暇が1月末から始まり、中華圏の国や地域を中心に訪日外客が増加したことや、航空路線の新規就航や増便、クルーズ船寄港数の増加、これまでの継続的な訪日旅行プロモーションも、好調な動きを後押しする形になったと分析。今年2月については、多くの市場で旧正月休暇が終わった後となるため、訪日外客の伸びも勢いが緩やかになるとみているものの、ウィンタースポーツや雪遊びなどを目的とした外国人旅行者が増加していることやクルーズ需要の拡大などが、引き続き、訪日需要を下支えするものと期待しています。

●JATA業務予定表 3月10日(金)～4月30日(日)

※予定表は変わることがあります。

本部・支部の委員会(予定)

3月14日	国内旅行委員会／関西支部
3月15日	幹事会／東北支部
3月16日	消費者相談委員会／関西支部
3月17日	幹事会／関東支部
3月17日	海外旅行委員会／関西支部
3月22日	訪日旅行推進委員会／本部
3月23日	国内旅行推進委員会／本部
3月24日	理事会・常任役員会／本部
3月31日	法制委員会／本部
4月6日	海外旅行委員会／関東支部
4月7日	総務委員会／関東支部
4月10日	幹事会／東北支部
4月12日	海外旅行推進委員会／本部
4月14日	インバウンド委員会／関東支部
4月18日	消費者相談委員会／関西支部
4月19日	総務・消費相談委員会／中部支部
4月20日	国内旅行委員会／関東支部
4月20日	幹事会／中部支部
4月21日	幹事会／関東支部
4月28日	空港委員会／中部支部

●JATA主催・共催の研修・セミナー等活動

※JATA正・協力会員を対象とした研修・セミナーであり、すでに申し込み受付を締め切った研修・セミナーもあります。詳しくは、JATAホームページ(会員限定ページ)でご確認ください。

3月14日～17日	総合・国内旅程管理研修(東京・大阪)／研修・試験委員会
3月14日	南極セミナー／九州支部
3月16日	JATA-JOPA共催 クルーズ販売セミナー(神戸)／海外旅行推進委員会
3月16日	南極セミナー／中部支部
3月16日	幹事会／沖縄支部
3月18日～19日	旅まつり名古屋／中部支部
3月21日～24日	総合・国内旅程管理研修(広島)／研修・試験委員会
3月23日	中高年者の登山中の発病や負傷の対処法と予防策／国内旅行推進委員会
3月26日～28日	グアム視察研修旅行／九州支部
3月27日	JATA重大事故支援システム リスクマネジメントセミナー／海外旅行推進委員会
4月2日～6日	ブノンベン商品開発調査団／海外旅行推進委員会
4月10日～11日	新入社員基礎研修(東京A)／研修・試験委員会
4月17日～18日	新入社員基礎研修(東京B)／研修・試験委員会
4月17日	新入社員基礎研修(仙台)／研修・試験委員会
4月18日～21日	旅行実務研修/九州支部
4月21日	ブランドUSAセミナー&ワークショップ/九州支部
4月22日	JR研修／沖縄支部
4月24日～25日	旅行実務研修<基礎>／関西支部
4月25日～26日	新入・若手社員研修／中部支部
4月25日	新入社員基礎研修(広島)／研修・試験委員会
4月26日	新入社員基礎研修(福岡)／研修・試験委員会

エリア・スペシャリストの受講者募集 5月から9月末までの春季講座を開講

JATAは3月31日まで、トラベル・カウンセラー制度「エリア・スペシャリスト(AS)」春季講座の受講者を募集しています。トラベル・カウンセラー制度は、それぞれの養成講座を通じて、旅行のプロフェッショナルとして幅広い知識を身につけた人材の育成を目指す業界の資格制度です。このAS講座では、海外旅行で人気の高い国・地域を8つのエリアに編成し、エリアごとに観光・地理、文化・歴史、交通・宿泊などの分野を5カ月で学びます。昨年度は年間延べ1551人に受講いただくなど、会員の皆様から特にご好評をいただいています。5月から開講する講座は、業務経歴等は問わず、誰でも受講できますが、資格認定には「旅行業務実務経験1年以上」などの要件が必要です。受講期間は9月末まで、修了試験は9月4日から13日の間に実施され、合格発表は10月初旬の予定です。

AS養成講座の詳細については、トラベル・カウンセラー制度研修センターのホームページ(<http://www.traco.jp/>)をご覧ください。

〈お詫びと訂正〉

本誌2017年2月号10ページ「価値創造産業への新潮流／中小は『必然性』の見極めが重要」で、株式会社ジーベックテクノロジーの代表取締役社長が「住吉毅彦」氏とあるのは「住吉慶彦」氏の誤りでした。お詫びして、訂正します。